

教科	特別活動	学年	第2学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2年生に なって	1	・クラスの友達や教師と遊び、自分自身について話すことをとおして、友達や教師と仲良くなるができるようにする。	・友達や教師など、周囲の人々との交流をとおして、互いのことを理解し合い、心を通わせて関わることの楽しさに気付く。	・楽しく安心して学校生活を送るとともに、自分のことを話したり、友達の話を聞いたりしている。	・クラスの友達や教師とすすんで関わり、楽しく安心して学校生活を送ろうとしている。
げん気に あいさつを しよう	2	自分の考えたよりよいあいさつの仕方を発表したり、友達の考えを聞いたりすることができる。 話し合ったことをもとに、より気持ちのよいあいさつの仕方を自己決定することができる。	自己決定したあいさつの仕方を理解し、実践することができる。	話し合ったことから、自分に合ったより気持ちのよいあいさつの方法を自己決定することができる。 自分の考えを友だちに伝えたり、自己決定したことを計画・実現したりすることができる。	相手が気持ちよくなるあいさつの方法を考えようとしている。
なかよく あそぼう	2	友だちとのかかわりの中で、自分の言動を振り返り、友だちと仲よくしていくためにどうしたらよいかを考えることができる。	どんなことをみんなで話し合うかを理解している。	自己決定の際、自分の考えを絵や文章で表すことができる。 自分の考えを、すすんで発表できる。	友だちの意見を最後まで聞こうとしている。 自分は何をしたらよいか分かり、仲よく実践しようとしている。
やくそくを まもって 学 しょう	2	学習のきまりやルールについて確認をし、意欲的に学習に取り組もうとすることができる。	効果的に学習を進めるために必要なことを学び、自分の目標に合わせていくことを理解している。	すすんで学習に取り組めるよう、学習における目標を立てようとしている。	意欲的に学習に取り組み、きまりを守って学習に取り組もうとしている。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

きゅうしょくを たべよう	2	食べ物のほたらきに関心をもつ。 好き嫌いしないで、何でも食べようとする意欲をもつ。	色々な食べ物のほたらきに関心をもち、何でも食べることの大切さを理解できる。	好き嫌いしないで食べることの大切さを知り、自分の食べ方を振り返ることができる。 分かったことをワークシートに書いたり発表したりすることができる。	給食のお話を関心をもって聞こうとしている。
たのしさ はっ見 学校と しょかん	2	学校図書館の利用の仕方や読書活動の大切さについて理解させることで、進んで学校図書館を利用したり、日常的に読書活動を楽しんだりしようという意識をもたせる。	学校図書館の利用の仕方や読書活動の大切さについて理解している。	学校図書館の利用の仕方や読書活動の大切さについて自己の課題に気付き、解決する方法を考え、実践している。	進んで学校図書館を利用したり、日常的に読書活動を楽しんだりしようとしている。
こわいと おもった ときは	2	危険な場面に合った時、防犯ブザーがあると助けを呼びやすいことを知り、その使い方を学ぶ。	防犯ブザーの使い方について理解している。	防犯ブザーの効果について、自分の意見を書いている。	防犯ブザーのよさについて自分の考えを発表している。
わすれものを しないように しよう	1	わすれものをしないための方法について考える。	わすれものをしないことの大切さについて理解している。	わすれものをすると、自分が困ってしまうことから、わすれものをしないための対処方法について考えている。	もちものをしっかりと確認しようとする意識をもち、これからの生活につなげていこうとしている。
名まえを きちんと よぼう	1	友達の名前を呼ぶことが大切であること知り、友達の名前をしっかりと呼ぼうとする態度を育てる。	相手の名前を呼ぶことの大切さについて理解する。	友達の名前を呼ぶことの大切さについて、自分の言葉で考えている。	友達の名前をしっかりと呼んでいこう気持ちをもっている。
じしんから みを まもろう	1	学校や家以外の場所で地震が起こった時の安全に避難する経路を考える。	地震や津波が起きたときの安全な避難経路を知る。	地震や津波が起きたときの安全な避難経路を考えている。	自分の住む地域の特徴を捉え、地震や津波が起きたときの適切な避難経路について考えようとしている。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

こうつうの きまり	1	登下校時の正しい歩き方や通学路について知らせ、安全に歩行する方法を身につけることができる。	歩いている時に交通事故にあわないためには、どのようなことに気をつけて歩けば良いのかを理解する。	・状況を判断して、安全な道路歩行ができる。	・道路を歩く時のルールに気付き、安全な歩行の仕方に関心をもっている。
火じから にげるために	1	・火災時の様子を想像して火事の恐ろしさを理解し、どんなときでも安全に避難できるよう、避難の仕方について考える。	・災害時に、どのようにして避難するのかを理解し、安全な避難行動ができる。	・火災が起きた場合、どのようにして身を守るのか考え、判断している。	・災害時の避難方法について関心もち、適切な経路・方法で避難しようとしている。
学びゅうの ために	2	楽しさを分かち合い、協力する喜びを体験することで、集団の温かな雰囲気づくりを行う。	みんなで楽しい学級生活をつくる大切さを理解している。	ルールやマナーを守って、活動することができる。 どのような行動をすればよいかを考え、よりよい生活を送るための方法について判断し、実践している。	友達といっしょに活動を楽しみながら、協力しようとしている。
2年生の 1年かん	3	一年間を振り返り、自分の頑張ったことを自信をもって発表することができる。	自分が頑張ったことを振り返ることができる。	一年間の出来事を振り返り、自分が発表することができる。	一年間の振り返りを書くことができる。
きゅうしょく ありがとう	2	給食でお世話になっている人々の気持ちを考え、感謝の気持ちをもつことができる。	給食で使われている食材がどのように届けられているか理解することができる。	感謝の気持ちを込めた食事の仕方を考えることができる。	調理員や生産者の思いを知り、感謝の心をもって、食事をしようとする意欲をもつことができる。
手あらい うがいで げん気 いっぱい	1	手あらい・うがいをすることで、健康な生活を送ることができる。	手あらい・うがいをすることで、病気をふせぐことができることを理解している。	手あらい・うがいをすることのよさについて、自分の考えをもっている。	手あらい・うがいを積極的に行おうとする思いをもっている。
じょうぶな はになろう	2	・歯みがきをしっかりと、歯を大切にしていこうという意欲をもつことができるようにする。 ・むし歯発生のしくみを知り、歯みがきの大切さを理解する。	・歯みがきをていねいに正しくすることが大切だと理解している。 ・歯みがきの基本動作を身に付け、歯垢を効果的に落とすみがき方ができる。	・歯みがきの基本動作を身に付け、歯垢を効果的に落とすみがき方を身に付けてる。	・歯みがきの仕方に関心もち、継続して歯みがきをしようとしている。 ・むし歯予防のために丁寧に歯みがきをしようとしている

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

はなしあいを しよう	3	・楽しいクラスにするために、楽しい計画や問題点を、考えたり気付くことができる。	・みんなで楽しい学級を作ると、話合いの仕方や進め方を理解している。	・楽しい学級や学校生活を作るために議題からそれないように話し合い、よりよい方法などについて考え、決まったことを実践している。	・学級内の身近な問題に関心をもち、解決に向けて取り組もうとしている。
すっきり せいとん	1	・引き出しをきれいにしておくための方法について考え、きれいに整とんしようとする意欲をもつことができる。	・整とんされているときと、されていないときの違いを考え、整とんされている場合の便利さやすっきりとした心地よさを理解している。	・片付けた後きれいな状態を長続きさせるには、どんな時にどういうことをすればいいかについて考えている。	・自分の身の回りに安心をもち、日頃から整とんしようとしている。
わたしのからだ	2	・健康な体を保つために、体をきれいにする方法を考えることができる。	・よりよい健康を保つためには、体を清潔にしたり大切にしたりする必要があることに気づくことができる。	・自分の健康に関するめあてを見つけ、よりよい方法を考えることができる。	・自分の体を大切にしようとし、健康や安全に気をつけて気持ちよく生活しようとしている。
れいぎにういて かんがえよう	1	・訪問のときマナーに関心をもち、「礼儀」の意義について考え相手に敬意を表す態度を身に付ける。	・円滑でよりよい人間関係を築くための礼儀を身に付け、正しく理解している。	・これまでの自分の生活を振り返り、相手に敬意を表しながら生活しようとしている。	・日常生活において相手への接し方を振り返り、礼儀について関心をもち、どのような接し方が正しいか考えようとしている。